

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36205	ドレーピング Draping	山本 豊	専門	1	選択	1・2 後期
科目の概要						
ドレーピングは立体裁断ともいわれる衣服の型紙制作に使われる技法である。シーチングという生地を使い、指先に触れる布の風合い、縦・横・斜めの地の目、布の動きを視覚、触覚で感じながら、デザインされた衣服の完成形をイメージしてボディ(人台)の上で平面の布からまるで彫刻をしているように、創り手の感性が指先のピンを通して立体的な美しいシルエットに造形していく手法のことをいい、衣服の商品化に向けてのプロトタイプを制作する時に使われる。シーチングで制作した衣服のプロトタイプは、合印を付け分解し平面の紙にトレースして商品となる生地の裁断に使用される型紙として完成させる。この一連の作業をもってドレーピングが完了する。授業では、教師によるストレートスカート、ブラウスのドレーピングと型紙制作の実演制作を見学した後、学生たちは備品であるボディを使用して具体的にドレーピングの知識と技術を実践する。ボディを扱い衣服を美しく装着する技術を育成するドレーピングは、アパレル関係、特に顧客に衣服のアドバイスをする販売職にとって、大変有用なスキルであることを経験できる内容である。						
学修内容			到達目標			
①ドレーピングの基礎知識と基礎技術を学び、実社会での実践能力を修得することを目的とする。			①ドレーピングの基礎知識と基礎技術を修得する。 ・ボディ(人台)の取り扱い方を習得できている。 ・正しいアイロンのかけ方、地直しの仕方、直線の描き方、直角の描き方を修得できている。 ・ピンの扱い方が修得できている。 ・生地地の目の扱い方が修得できている。 ・合印の付け方が修得できている。 ・ドレーピングによる型紙の制作方法が修得できている。			
②教師の実演作品から作品の完成形をイメージし、ドレーピングの実践技術を学び、実社会での実践能力を修得することを目的とする。			②デザインの完成形をイメージし、ドレーピングの実践技術を修得する。 ・完成形をイメージした生地の扱い方ができる。 ・完成形をイメージした形を表現できるピンの扱い方ができる。 ・完成形をイメージした美しいシルエットに制作することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	授業だけでなく、授業外の時間にも取り組み、高い技術を修得している。				
	働きかけ力					
実行力	実行力	本科目の到達目標、評価方法、到達目標の基準を確認し、自身の制作目標を設定した目標を意識し、達成できる				
	課題発見力	高い完成度を目指し、作品の特徴に合わせた知識・技術の活用ができています。				
考える力	計画力					
	創造力	作品に授業で修得した知識・技術を活用した工夫が見られる。				
チームで働く力	発信力	教員から技術指導を受ける際、制作状況、自己の考え、疑問点をわかりやすく教員に説明できる。				
	傾聴力	教員から指導を受ける際、聴く姿勢(うなずき、あいづち)が見られる。重要な点はメモをとり、疑問や不明な点は質問して、指導内容を正しく理解する行動ができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	時間、ルールを厳守し、自己の都合により解釈を変えない。 道具について、決められた扱いを守る。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: MODE et MODE ・ELLE ・high fashion ・VOGUE 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:アパレルパターンメイキング、やさしいソーイング、ファッションコンテスト、ファッション造形 資格との関連:なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
・授業予定に到達できなかった場合は、必ず次回授業までに到達しておく。			・実習授業であるため、欠席しないこと。 ・ファッションコンテスト、総合ゼミナール、アパレルパターンメイキング、ファッション造形の履修を予定している学生は、1年次に履修するのが望ましい。 ・制作費用としてシーチング代、パターン用紙代が必要となる。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品	60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・ドレーピング制作についての基本的知識と技術が習得できおり、作品に反映していること。(アイロンのかけ方、地直しの仕方、直線の描き方、直角の描き方、ピンの扱い方、地の目の扱い方、ドレーピングによる型紙制作が指導通りできること。) ・デザインの完成形を教師の実演作品からイメージし、ドレーピングで表現できる技術を習得している。(完成形をイメージした生地の扱い方ができる、ピンの扱い方ができる、美しいシルエットに制作することができる。)
		②	✓	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①		<ul style="list-style-type: none"> 【主体性】自ら知識を深める姿勢・行動が見られる。 【実行力】努力すれば達成できる高い目標を設定し、それを達成している。 【課題発見力】知識を活用して論理的に考えている。 【創造力】既存の知識を元に試行錯誤し、独自の考えを作っている。 【発信力】相手がわかりやすく、正確に理解できるよう、工夫して伝えている。 【傾聴力】話を聞く姿勢が見られ、内容を正しく理解できるよう行動している。 【規律性】決められたルールは全て厳守し行動している。
		②		
その他	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・教師による実演制作のポイントを記述し記録する。 ・必ず時間内に完成できるように目標を立て授業を受けること。
		②		
総合評価 割合	100			

【到達目標の目安】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ・課題の作品が実演作品通り完成でき、美しく仕上がっている。 ・学修した知識と技術が型紙トレースに反映できている。 ・シーチングでプロトタイプ of 課題が美しく作られている。 ・裁断用型紙に正確に美しくトレースできている。 ・裁断用型紙に正確に美しくカットされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の作品が指導通り完成している。 ・型紙として指導通りトレースができている。 ・シーチングでプロトタイプ of 課題が指導通り作られる。 ・裁断用型紙に指導通りトレースできている。 ・裁断用型紙に指導通りカットできている。

週	学修内容	授業の実施方法	達成レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス ・ドレーピングの必要性和その意義について学修する。 ・ドレーピングに必要な用具の名称、扱い方について学修する。 ・シーチングの扱い方を学修する。 ・シーチングに赤しつけ糸の通し方を学修する。	講義	・授業の目的と意義を理解し、実習に必要な物を準備できる。 ・12センチ角にシーチングの地の目を抜くことができる。 ・抜いた地の目に赤しつけ糸を正しく通せる。	(予習)ドレーピング制作に必要な用具を購入する。(シーチング、しつけ糸、ドレスピン、ルレット等) 次回使用するシーチングの準備をしておく。	20	実行力 傾聴力
2週 /	・実演制作指導 正しいアイロンのかけ方を学修する。 ・実演指導指導 赤しつけ糸を通したシーチングの地の目が直角になるように、アイロンのかけ方を学修する。	実習	・シーチングに正しくアイロンがかけられる。 ・赤しつけ糸を通したシーチングの地の目が直角になるように、アイロンがかけられる。	(予習)シーチングの地の目が直角になるようにアイロンをかけてくる。インサイドベルトを購入する。	60	実行力 傾聴力 発信力
3週 ～ 5週 /	・実演制作指導 ストレートスカートの制作方法を学修する。(スカートの前身頃) ・各自のボディにストレートスカートの前身頃を制作する。	実習	・ボディの前中心、ヒップラインにシーチングの地の目を合わせピンで留めることができる。 ・ダーツを作れる。 ・ダーツをピンで留めることができる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	・実演制作指導 ストレートスカートの制作方法を学修する。(スカートの後ろ身頃) ・各自のボディにストレートスカートの後ろ身頃を制作する。	実習	・ボディの後ろ中心、ヒップラインにシーチングの地の目を合わせピンで留めることができる。 ・ダーツを作れる。 ・ダーツをピンで留めることができる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。 (予習)今後、Bの黒鉛筆と、赤鉛筆を持参する。	60	実行力 傾聴力 発信力
	・実演制作指導 前と後ろのスカートを脇線の位置で合わせピンで留める方法を学修する。 ・各自、ボディに前と後ろのスカートを脇線の位置で合わせピンで留める。	実習	・前と後ろのスカートを脇線の位置にピンで留めることができる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	・実演制作指導 ストレートスカートに合印を付ける方法を学修する。 ・各自、制作したストレートスカートに合印を付ける。	実習	・合印を付けることができる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	・実演制作指導 合印をつなぎ、型紙になるアウトラインに修正する方法を学修する。 ・各自、付けた合印をつなぎ、型紙になるアウトラインに修正する。	実習	・合印をつなぎ、型紙になるアウトラインに修正できる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。 予習:製図用紙と用具を準備しておく。	60	実行力 傾聴力 発信力
7週 /	・実演制作指導 アウトラインからプロトタイプの型紙制作(ドラフティング)の方法を学習する。 ・各自、アウトラインからプロトタイプの型紙制作をする。 ・実演制作指導 スカートのシーチングにプロトタイプの型紙を転写する方法を学修する。 ・各自、スカートにプロトタイプの型紙を転写する。	実習	・プロトタイプの型紙が作れる。 ・スカートのシーチングにプロトタイプの型紙を転写できる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
8回 /	・実演制作指導 プロトタイプの型紙の完成度を確認するため、転写したアウトラインをしつけ糸で中縫いし、スカートの形に組み立てる方法を学修する。 ・各自、転写したアウトラインをしつけ糸で中縫いし、スカートの形に組み立てる。	実習	・中縫いでスカートの形に組み立てることができる。	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力

能力名:①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	達成レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 組み立てたスカートをボディに着用し、完成度の確認方法を学修する。 ・各自、組み立てたスカートをボディに着用し完成度の確認をする。 ・実演制作指導 確認ができたなら裁断用型紙にカットする方法を学修する。 ・各自、裁断用型紙にカットする。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディにスカートを着用させることができる。 ・裁断用型紙にカットできる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。 (予習)シーチングの地の目が直角になるようにアイロンをかけてくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
10週 ～ 13週 /	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 ブラウスの制作方法を学習する。(ブラウスの前身頃) ・各自のボディでブラウスの前身頃を制作する。 ・実演制作指導 ブラウスの制作方法を学習する。(ブラウスの後ろ身頃) ・各自のボディでブラウスの後ろ身頃を制作する。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディの前中心、バストラインにシーチングに地の目を合わせ、ピンで留めることができる。 ・バスターグーツを作りだしピンで留めることができる。 ・ボディの後ろ中心、バストラインにシーチングの地の目を合わせ、ピンで留めることができる。 ・ショルダーグーツを作りだしピンで留めることができる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 衿の作り方を学修する。 ・身頃の衿ぐりに衿を付ける方法を学修する。 ・各自、衿を作り、身頃の衿ぐりに衿を付ける。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・衿を作り、身頃の衿ぐりに衿を付けることができる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 袖の作り方を学習する。 ・身頃の袖ぐりに袖を付ける方法を学習する。 ・各自、袖を作り、身頃の袖ぐりに袖を付ける。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・袖を作り、身頃の袖ぐりに袖を付けることができる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。		実行力 傾聴力 発信力
	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 ドレーピングで作ったブラウスの各パーツに適した合印の付け方を学習する。 ・各自、ドレーピングで作ったブラウスの各パーツに合印を付ける。 ・実演制作指導 合印をつなぎ、型紙になるアウトラインに修正する方法を学習する。 ・各自、付けた合印をつなぎ、型紙になるアウトラインに修正する。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラウスの各パーツに合印を付けることができる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 アウトラインからプロトタイプ of 型紙制作(ドラフティング)の方法を学修する。 ・各自、アウトラインからプロトタイプ of 型紙制作をする。 ・実演制作指導 ブラウスのシーチングにプロトタイプ of 型紙を転写する方法を学修する。 ・各自、ブラウスにプロトタイプ of 型紙を転写する。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・プロトタイプ of 型紙が作れる。 ・ブラウスのシーチングにプロトタイプ of 型紙を転写できる。 	(復習)授業予定に到達していない場合は次回までに到達してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
15週 /	<ul style="list-style-type: none"> ・実演制作指導 プロトタイプ of 型紙の完成度を確認するため、転写したアウトラインをしつけ糸で中縫いし、ブラウスの形に組み立てる方法を学修する。 ・各自、転写したアウトラインをしつけ糸で中縫いし、ブラウスの形に組み立てる。 ・実演制作指導 確認ができたなら裁断用型紙にカットする方法を学修する。 ・各自、裁断用型紙にカットする。 	実習	<ul style="list-style-type: none"> ・中縫いでブラウスの形に組み立てることができる。 ・裁断用型紙にカットできる。 			実行力 傾聴力 発信力

能力名:①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩状況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力